

朝夕はめっきり涼しくなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。  
温度変化が激しく、体調を崩しやすい時期でもありますので、お気を付け下さい。  
また、引き続き、コロナ対策も十分行いましょう。



## 医学部コロナ対策チーム(CoviCoM)の設置について

医学部附属病院においては、**コロナ対策会議(YUMECO)**が定期的に行われ、病院に関連のある事案が主として検討されており、病院全体のコンセンサスを得た上で、コロナ対策を施した病院運営が行われています。

これまで医学部では、コロナ感染状況の変化により発生する学生教育事案に対し、医学部長が学生部や教務部と個別に相談しながら、指示を行ってまいりましたが、医学科、保健学科それぞれの立場での検討を行い、調整するためには時間を要し、全体のコンセンサスを得ることに迅速性と疎通性が十分でないことなどから、**コロナ対策会議(YUMECO)**と関連した、**医学部コロナ対策チーム(CoviCoM)**が設置されました。

**CoviCoM**による検討会議は、座長の白澤教務委員長を中心に、医学科、保健学科、附属病院、事務の主要なメンバーに加え、医学部長、附属病院長もオブザーバーとして参加され、行われています。

今後、医学部学生・学生教育を対象として、コロナ禍で発生する様々な事案への速やかな対応やコロナ禍で行う学生教育、実習および学生生活の標準モデルの構築について、**YUMECO**との連携を踏まえた指針を検討していくこととなります。原則として、月1回、定期開催され、事態に応じて臨時開催も行われます。

## 医学部のHPIに「COVID-19 医学部の対応について」を設置しました。

この度、医学部のHPIに「COVID-19 医学部の対応について」と題したバナーを設置し、医学部おける新型コロナウイルスの対応についてのお知らせを記載しています。URLは次の通りです。

<http://www.med.yamaguchi-u.ac.jp/covid-19.html>

今後、随時アップされますので、ご覧頂きますよう、お願い致します。



## 『オンラインによるオンライン授業づくりのためのランチョンFD(実践編)』が開催されました。

6月に引き続き、『オンラインによるオンライン授業づくりのためのランチョンFD(実践編)』が全4回、昼休み時(12:00~12:40)に開催されました。講演内容は次の通りです。

### 【Part1】各種授業形態に応じたオンライン活用を学ぶ

**第1回ランチョンFD:**医学系研究科(保健)教授 田中 愛子先生

『看護学概論?』で生まれた学生からの質問をきっかけに、PBL(課題解決型学習)「国際看護学」(ストーン教授:オーストラリア)に繋がったオンライン授業の実践例について

**第2回ランチョンFD:**講師:教学マネジメント室 准教授 林 透先生

前期におけるオンライン授業状況全般を紹介するとともに、ZoomやSlackなどによるグループワークを取り入れたオンライン授業づくりの基礎知識について

### 【Part2】オンライン授業による課題設定や評価方法を学ぶ

**第3回ランチョンFD:**講師:創成科学研究科(理)教授 西井 淳先生

長年のオンライン授業実践経験を活かしながら、Moodleによるルーブリック作成と学生によるレポート相互採点の方法について

**第4回ランチョンFD:**講師:情報基盤センター 講師 齊藤 智也先生

先生方から要望の多いMoodleによる小テスト問題作成(○×問題, 多肢選択問題, 組み合わせ問題、ランダム問題)の手順等について

**尚、録画動画が後日アップされる予定ですので、是非ご視聴下さい。**

今後、対面授業が主体となっていきますが、オンライン授業との併用という状況も考えられますので、オンライン授業づくりの参考にされてはいかがでしょうか。



オンライン授業づくり  
のためのランチョンFD  
(実践編)



ご意見・ご要望等につきましては、医学教育センターへ  
お願いします。 TEL: 0836-85-3747

E-mail: mec01@yamaguchi-u.ac.jp